



やらまいか

クラブテーマ：原点回帰

会長／金田 征宏 幹事／大島 嗣雄 会報委員会／中村 嘉輝・中西 弘徳 例会／毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局／豊川市豊川町辺通 44 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP／<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第17回 通算1454回 平成28年11月8日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	10/25 修正出席率
		62名	30名	55.6%	100%

ゲスト：(なし) ビジター：(なし)

★会長あいさつ

金田 征宏 会長



こんにちは。
11月に入りまして、朝夕冷え込んできました。皆さん、体調には充分に気をつけて頂きたい

と思います。また、大沢パスト会長におかれましては、お兄様のお別れの会が先日行われ、大変にお疲れだったと思います。これからも、お体に充分に気をつけて、ロータリー活動もプライベートも頑張ってください。

さて、11月5日6日に地区大会がありました。土曜日の第1日目の大会は、大島幹事と出席してきました。1日目は、大会議事が行われました。2日目は、理事役員と新入会員の皆さんにもご出席を頂きました。小牧クラブがホストをされました。いつもは基調講演があるのですが、今年は財団100周年ということで、財団の記念イベントがありました。大須演芸場で活躍中の講談師の旭堂麟林さんの司会進行で、財団の100年の歴史、財団事業の紹介、財団の留学生の紹介などがありました。留学生とは、ネットのスカイプを使ったのライブ中継でした。ロータリー日本財団の理事長の千玄室さんの講演もありました。とても素晴らしい地区大会だったと思います。

先週、ロータリー財団の担当例会があり、皆さんの会社に財団寄付のお願いが郵送されたと思います。ロータリー財団の事業は素晴らしいことです。ポリオ撲滅の活動は1985年から始まりました。現在では、ポリオの発

症率が99.9%減少しています。ポリオの無い世界を達成するまで、あと少しです。皆さんからの財団寄付をお願いします。

★幹事報告

大島 嗣雄 幹事

例会臨時変更について

総会における細則の一部改正の議案について

★委員会報告

ロータリー財団委員会 (大木委員長)

ロータリー財団寄付のお願い

★地区大会報告

石黒 貴也 会員



こんにちは。地区大会に出席してきました。入会して、今年2回目になります。

地区大会の登録者数が、

家族も含めて2764名でした。小牧クラブが主管で行いました。

会場に入りますと、正面の両サイドに「TRF100」というゴールドのバルーンが掲げられておりました。財団が100周年と言うことで、そのバルーンが掲げられていました。

オープニングアトラクションは、謡と舞による新作「吉乃(きつ乃)」～信長に愛された女性の生涯～というのが披露されました。

今回の地区大会は、服部ガバナーの意向で基調講演がなく、ロータリーファミリータイムということで、社会奉仕委員会、青少年奉

仕委員会、米山記念奨学委員会などの色々な発表報告がありました。

服部ガバナーの挨拶は、先日のガバナー公式訪問の時とほぼ同じ様な内容でした。My Rotary の登録を 50%に上げる事、ロータリーの公共イメージの向上を図ることなどの趣旨のお話でした。そのためには、IT や SNS を活用してということでした。ガバナーの挨拶が、パワーポイントを使ってしているところが、すごく新鮮でした。グラフなどを示しながらでした。普通ですと、大会の最初の挨拶とは違い、パワーポイントを使いながら分かりやすくお話をされていました。My Rotary の登録を私もしないといけないと思いました。以上で報告をおわります。

原田雄二会員



こんにちは。地区大会に初めて出席をしました。過去の地区大会がどんなものか分からず、参加をしました。

オープニングアトラクションが、能楽だったので、私には良く分かりませんでした。その他のプログラムも初めてのことで、こういうものなのだと観ていました。

午前中の最後のところで、昨年度入会した新入会員の紹介がありまして、大勢の人と壇上に上がりました。うちのクラブは、私と井澤君が壇上に上がりました。沢山の先輩方の前で紹介をして頂きました。

これが地区大会というものなんだという感じで出席をしてきたので、今後機会があれば、地区大会に参加をしたいと思っております。以上で報告をおわります。

大島嗣雄会員



私は何度か地区大会に参加をしておりますが、基調講演のない初めての地区大会でした。どんな大会になるのかと思って見ておりました。

舞台の両サイドの掛っていた「TRF100」を観ていると、アメリカの大統領選のような雰囲気でした。「TRF」は The Rotary Foundation の略だと聞きました。いつもと雰囲気の違う感じでした。

基調講演のところに、ロータリー財団 100周年イベントがガバナーの意向で行われました。非常に手作り感があり、ロータリー財団がどんなことをしてきたのか、とても分かりやすかったです。100周年ですので、1917年に財団出来て、財団への寄付がされている訳です。日本から財団に多額の寄付がされてきました。当初は寄付控除がされていなかったが、何とか寄付を増やすために、日本の法律的な中で寄付控除ができるように、色々と検討されて6年ほど前に、公益社団法人ロータリー日本財団を設立して、ここが我々からの財団寄付を受け取って、そこからロータリー財団に送金をしているそうです。公益財団法人を設立したので、現在は寄付控除が受けられるようになりました。ここ近年の年間財団寄付総額は17億円で、そのうち15億円をロータリー財団に送り、2億円が日本での財団補助金事業になっているそうです。この2億円を3億円になるようにして、日本らしい独自の事業が出来るように、理事長の千さんが財団と折衝を重ねているそうです。これが実現すると、今以上にロータリーの公共イメージ向上につながり、日本の中でのロータリーイメージが上がってくるのかなと思います。

財団が、援助をしているイギリスとアメリカに留学している学生とスカイプという国際テレビ電話で繋がって会話が出来ました。

今回、特徴的だったのが、ステージの両サイドにスクリーンが設置されて、壇上で挨拶する人が大きく映し出されていましたが、今回は、会場の真ん中あたりの両サイドにパネルが吊るされており、そのパネルが液晶で、前面のスクリーンと同じ映像が映し出されていました。ですので、1番後ろに座っていても、非常に見やすく、新しい良い機材を使った大会でした。



インターアクト、ローターアクト、交換学生、米山奨学生の各事業の説明もあって、ロータリーを良く知ることが出来た大会だったと思います。

来年は、名古屋大須 RC がホストを主管すると紹介がありました。

また、来年度のガバナーノミニーとして、豊橋 RC の村井さんの紹介がありましたので、東三河分区の地区への協力が増えてくるかと思えます。以上で報告をおわります。

★地区大会の様子



★地区大会慰労会

11月6日の地区大会終了後、豊橋に戻って慰労会を開催しました。とても手作り感のある良い大会だったという皆さんの感想でした。



★ニコニコボックス

- | | |
|--------|-------------|
| 大沢茂樹会員 | お別れの会のお礼 |
| 柴田浩志会員 | 誕生日を祝って頂き |
| 林 博宣会員 | 事業所創業を祝って頂き |
| 高桑 耐会員 | 創業・入会を祝って頂き |
| ゴルフ同好会 | 秋の行楽の馬券協力金 |



会報担当：中村嘉輝会員・中西弘徳会員